



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1160 2019年2月25日

ARIBからのお知らせ

第110回規格会議の決議に基づく標準規格等の電子ファイルの公開について

2019年1月21日(月)に開催された第110回規格会議の決議に基づき、標準規格(改定6件)、技術資料(改定4件)について、電子ファイルをARIB Webサイトの標準規格等一覧(<https://www.arib.or.jp/kikaku/index.html>)に公開しましたのでお知らせいたします。

また、ARIB会員でない方向けに、ARIB Web Store(<https://webstore.arib.or.jp/>)において標準規格等の販売を行っておりますので、併せてお知らせいたします。

1 改定が決議された標準規格(議案順)

標準規格番号	最新版数	標準規格名
STD-T99	4.1	特定小電力無線局 150MHz 帯 人・動物検知通報システム用無線局の無線設備 標準規格
STD-T120	1.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD
STD-B62	2.1	デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式(第2世代)標準規格
STD-T105	1.40	WirelessMAN-Advanced System ARIB STANDARD
STD-T117	1.1	小電力データ通信システム/60 GHz 帯超高速スループットワイヤレス LAN システム 標準規格
STD-B25	6.7	デジタル放送におけるアクセス制御方式 標準規格

2 改定が決議された技術資料(議案順)

技術資料番号	最新版数	技術資料名
TR-T23	1.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report
TR-B14	6.5	地上デジタルテレビジョン放送運用規定 技術資料

TR-B39	2.0	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定 技術資料
TR-B22	2.0	テレビジョン放送番組素材伝送補助データ運用規定 技術資料

IPR 検索サービスは以下の URL でご利用いただけます。

<https://www.arib.or.jp/IPR/index.php>

ARIBの動き

ITU-R WP 5D 第 31 bis 回会合に参加

ITU-R SG5 Working Party 5D (WP 5D) 第 31 bis 回会合が開催されましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日 程 : 2019 年 2 月 11 日 (月) ~15 日 (金)
- 2 場 所 : ITU 本部 (スイス・ジュネーブ)
- 3 出席者 : 32 か国、38 団体から約 180 名が参加 (日本は総務省 有村係長を団長に 19 名が参加。 ARIB からは西岡理事以下 3 名が参加)



WP 5D 第 31 bis 回オープニングプレナリの様子

4 会合の主要結果：

今会合における主要な結果は以下のとおりです。

- ・ 地上系 IMT の周波数アレンジメントに関する勧告 ITU-R M.1036-5 の改訂について、日本寄書および日本が主導したオフラインディスカッションに基づき、勧告改訂草案に格上げすることに合意しました。
- ・ Lバンドの IMT と BSS システムの共存検討 (WRC-19 議題 9.1、課題 9.1.2) について、新報告草案 ITU-R M.[IMT & BSS COMPATIBILITY] は新報告案に格上げ可能な状態であることを確認し、日本寄書に基づき WP 4A に作業進捗と新報告案への格上げを示唆するリエゾン文書を発出しました。
- ・ Lバンドの IMT と MSS システムの両立性検討(決議 223(WRC-15 改))について、新報告草案 ITU-R M.[REP.MSS & L-Band MSS COMPATIBILITY] への格上げを合意し、WP 4C に作業進捗と新報告草案への格上げを示唆するリエゾン文書を発出しました。
- ・ 3.3 GHz 帯の IMT とレーダーの共用・両立性検討(決議 223(WRC-15 改))について、新報告草案 ITU-R M.[RADAR & IMT SHARING] への格上げを合意し、WP 5B に作業進捗を伝えるリエゾン文書を発出しました。
- ・ IMT-2020 無線インタフェースの提案について、TSDSI (インド) から Link Budget を含めた更新情報が入力されたため、入力履歴を記載する IMT-2020 文書 (IMT-2020/3-7) を更新し、今会合での入力状況を提案者および外部評価団体に連絡するリエゾン文書を発出しました。
- ・ WP 5D 第 32 回会合 (2019 年 7 月) に開催を予定していた IMT-2020 評価のためのワークショップは、開催時期を第 33 回 (2019 年 12 月) に順延することとしました。
- ・ IMT-2020 無線インタフェース評価について、TCOE (インドの外部評価団体) から 3GPP 提案に関する初期評価結果が入力されたため、入力履歴を記載する新 IMT-2020 文書 (IMT-2020/9) を作成しました。また、日本寄書および中韓の共同寄与文書を基に外部評価団体に対するリエゾン文書を発出しました。
- ・ 議長報告における WRC-19 に向けたスペクトラム関連のスケジュールは、日本寄書を基に、今会合の進捗状況を反映して更新を行いました。
- ・ WP 5D 第 33 回会合 (2019 年 12 月, ジュネーブ) は、4 日間の開催とし、WG SPEC は開催しないことを合意しました。
- ・ 中国から提案された TDD 網同士の共存に関する検討については、作業計画を合意し、作業を開始しました。
- ・ IMT-2000 詳細無線インタフェース勧告 ITU-R M.1457 の第 15 版に向けた改訂について、次回会合以降、現行の無線インタフェースに対する改訂要求、あるいは新規 RIT の提案がない場合には、改訂作業の開始を延期することを合意し、外部団体にリエゾン文書を発出しました。
- ・ IMT-2020 の詳細無線インタフェース勧告策定手順に関して、チュートリアルセッションで IMT の基本思想および従来手順が確認され、討議が行われましたが、無線インタフェースの技術的な部分における「世界的共通技術の重要性と地域・国固有の技術的変更適用」、「勧告記載方式である GCS 方式 (Hyperlink) と DIS 方式 (勧告内に規定を全て記載) の使用方法」についての大きな意見の隔たりについて、今会合でも解決されず、継続検討

を行うこととなりました。

- ・ 前回の WP 5D 第 31 回会合において、ITU-T SG 13 では原則 1 年間（2018 年 10 月～2019 年 10 月）、2030 年およびそれ以降の新ネットワークについて検討する FG NET-2030（Focus Group on Network Technologies for 2030 and beyond）を設立する旨のリエゾン文書を受領したため、DG（Drafting Group） ITU-T SG 13 を設置し、日本寄書を基にした回答リエゾン文書を発出しました。

5 次回会合スケジュール：

次回の第 32 回会合は、2019 年 7 月 9 日～17 日に、ブラジル（ブジオス）で開催予定です。

第 25 回理事会及び 2018 年度会員懇談会を開催

2 月 21 日（木）に、ホテルニューオータニにおいて、第 25 回理事会を開催し、2019 年度の事業計画及び収支予算等について審議し、事務局提案のとおり可決して滞りなく終了しました。

理事会終了後、2018 年度会員懇談会を開催し、総務省から山崎大臣官房総括審議官を始めとする総務省幹部の方々にも多数ご出席いただくとともに、会員の皆様方や関係団体の方々等合わせて 270 名を超えるご参加をいただきました。普段はお話する機会が少ない方々とのいい懇談の場となったのではないのでしょうか。

会員の皆様のご支援にお礼を申し上げますとともに、2019 年度の事業の推進に一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



第 25 回理事会の様子



2018 年度会員懇談会で挨拶される吉田会長（左）と兎野副会長（右）



2018 年度会員懇談会の様子

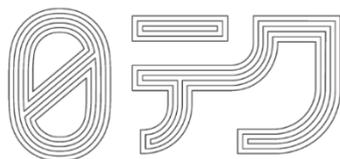
今週の ARIB 内会合（2 月 25 日～3 月 1 日）

- 2 月 26 日（火） スタジオ設備開発部会 機器間インタフェース作業班
- 2 月 27 日（水） 第 272 回技術委員会（通信分野）
- 2 月 28 日（木） スタジオ設備開発部会

今週の国際会合（2 月 25 日～3 月 1 日）

- 2 月 18 日（月）～ 3 月 2 日（土） ITU-R CPM-19-2 会合（スイス・ジュネーブ）

「日テク 2019」開催のご案内



NITTECH 2019

2019年2月吉日
日本テレビ放送網株式会社

「日テク 2019」開催のご案内
3月12日(火)・13日(水) 汐留・日本テレビにて

2002年～2016年「デジテク」、2017年～2018年「クリエイティブテクノロジーラボ」、テレビ放送とテクノロジーの関係を研究し、皆様に知っていただくために続けてきたイベントが今年から、「日テク」(ニッテク)という名前に生まれ変わります。

今回の「日テク 2019」では「日テレ×テクノロジー×働き方改革」をメインテーマに、日本テレビグループ各社、ネットワーク各社が出展し、様々な技術的取り組みをご紹介します。

AIによる様々な番組制作作業の効率化、出演者がアンドロイドでスタッフすら不在な無人スタジオ、4K・HDRとSDRの変換手法など、実際の番組制作に役立つ技術、そして新しいテレビの在り方を提案する技術を、番組制作者をはじめとしたテレビに関わる全ての方々に知っていただきたいと思えます。

テクノロジーがテレビにもたらす可能性を是非ご体験ください。

- 開催日時：2019年3月12日(火) 11時～18時
3月13日(水) 11時～18時

- 会場：日本テレビ内 日テレホール ABC+2F ロビー

- 入場料：無料(受付にてお名刺2枚を頂戴いたします)

- 公式サイト：※最新情報に関しましては下記ウェブサイトにて順次アップデートします。

<https://www.ntv.co.jp/nittech/>



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp